

スマホサポーター研修会

視覚障がい者のスマホ操作をサポート

主催：姫路市視覚障害者福祉協会
姫路デジタルサポート



日時：7月15日(土) または 8月19日(土)
13時から15時30分 (どちらの日も同じ内容です)
場所：姫路市総合福祉会館 2階
ボランティア活動室 1



対象者：視覚障がい者ためのスマホサポートをこれから始めたい晴眼者の方
5人

内容：今回の勉強会は晴眼者を対象に、晴眼者の操作方法とボイスオーバーの操作方法の違い、ボイスオーバーを用いてiPhoneを便利に使う方法について学習します。

その他：勉強会にはアイホンの持参をお願いします。

開催趣旨

◆ スマホは必須の生活ツール

見えない人や見えにくい人は、スマホのアプリを用いて印刷物を読んだり、スマホを歩行補助として利用することができます。スマホは、障がいの一部を補償する機能を持っており、今では、必須の生活ツールになっています。

当事者は、ボイスオーバーという読み上げ機能を用いてアイホンの操作を行います。独学で学習することが困難なため、スマホを使い始める時は、必ずサポートが必要なのです。当事者にスマホが普及しない要因の一つとして、近くにボイスオーバーの操作を教えられる人や団体が少ないことが挙げられます。

◆ 多くの人でサポート

晴眼者のスマホの使い方とボイスオーバーの使い方とは大きく異なります。晴眼者がいきなりボイスオーバーをオンにしても、ほとんど使うことができませんので、一定の操作知識とスキルが必要です。一人でも多くの人にサポートをしてもらうため、晴眼者向けの勉強会を開催することになりました。

連絡先・申込先

連絡先：姫路市視覚障害者福祉協会

メール：姫路デジタルサポート (栗川)
info@digital-society.org

